

宮崎穎学館 通信 「穎華」 NO.7 令和5年6月1日号

梅雨に入りましたが最近の校内の様子は、高校総体も終り、生徒たちは専門の勉強を進めたり、実習の準備やボランティア活動の計画などに取り組んだりしているところです。しっかりと目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。さて、本校の寮の魅力第二弾です。

Dormitory えいかの寮生活 NO. 2



スタッフが栄養バランスを考え、心を込めて調理しています。加工品や冷凍食品などは使用せず、**県産の食材を使用し**、野菜は契約農家から**新鮮な野菜**を取り寄せています。季節に合わせた食材を使用した行事食も楽しみの一つです。

また、寮生の誕生日にはスタッフ手作りの誕生日ケーキも人気です。

卒業生の声 川路 夕可 妻ヶ丘中学校出身 (兵庫県 市立川西病院勤務)

私は、高校から専攻科まで5年間を寮で過ごし、様々な経験を得ることができました。一番は、親元を離れて生活したことで自立心が養われたことです。自分のことは自分で行わなければいけない環境で生活することは、はじめは大変でしたが、友達と協力しながら続けていくうちに自然と身の回りのことができるようになっていました。また、寮生活は同年代の友達だけでなく先輩や後輩とも話す機会が多くあります。様々な価値観を持った人たちと日常で挨拶を交わしたり会話をしたりすることで、コミュニケーションのスキルが身についていきました。そして、授業やテストで分からないことがあってもすぐに相談し合い、解決できる環境があったことはとてもありがたいことだと思っています。今年の4月から社会人として働き、現在一人暮らしをしています。これまでに寮生活で得た経験は、仕事や生活の中でもとても活かされていると実感しています。寮生活を支えてくれた両親にも感謝しています。

職員紹介



齊藤みさ

プロフィール

職名 事務職員

趣味 料理・読書・一人でぶらぶらお出かけ

コメント 特技は前屈くらいしかありません。

奨学病院との連携、就職担当業務を行っています。